

「教師の幸福感－日英比較」 (第10回グローバルCOE共催講演会)

主 催：日英国際交流学習研究会

タイトル：教師の幸福感－日英比較

日 時：2008年2月20日（水）午後4時30分～

場 所：京大会館 102号室

講演者：英国側 Mrs. Phillipa Bridge（Boxgrove校校長）

日本側 成田健之介氏（日英国際交流学習研究会代表）

本講演会では、英国ロンドン郊外のボックスグローブ小学校のフィリパ・ブリッジ校長と、日英国際交流学習研究会の成田健之介先生をお招きします。そしてお二人を中心にご講演を賜り、教師の幸福感について日英比較を試みます。日本の教育問題として、授業が成立しない「学級崩壊」、無理な苦情を言う「モンスター・ペアレント」、教師の長時間労働等が話題になっています。こうした実情を踏まえ、英国との比較を通じて、教師の仕事について、どのような場面でやり甲斐を感じるか、教師としての幸福感とは何かということについて考えます。自由参加、事前のご連絡は不要です。

* お問い合わせ：高見茂 m53139@sakura.kudpc.kyoto-u.ac.jp（@が全角なのでコピー
&ペーストするときには注意してください）